

XIB キャピタルパートナーズ 森・濱田松本法律事務所 共催セミナー

## 上場会社の M&A に関する留意事項

### —M&A アクティビズムと公正な M&A の在り方に関する指針を中心に—

近年、上場会社の M&A においては、アクティビストの攻撃の対象となる事例が増加しています。M&A アクティビズムの対象となった結果として、買収価格の引上げ、スキームの変更、買収の失敗を強いられたケースもあります。ますますアクティビスト株主の影響力は増してきており、日本においても上場会社の M&A を検討する際には、アクティビスト株主の存在を無視することはできず、事前に十分な対策を検討しておく必要があります。

当事者は、その背景にある考え方を含めて、指針の正しい理解が必要不可欠です。

本セミナーでは、主として、M&A アクティビズムについて事例に基づき説明するとともに、公正な M&A の在り方に関する指針のポイントを説明することにより、上場会社の M&A を行う際の最新の留意事項について解説します。具体的には、以下の事項等について解説することを予定しています。

M&A アクティビズムの対象となりやすい M&A の類型の一つとして、上場子会社の完全子会社化、MBO 等の利益相反構造のある M&A があります。この利益相反構造のある M&A については、経済産業省が 6 月中をめどに「公正な M&A の在り方に関する指針」を公表することが予定されています。指針の内容は、今後の上場会社の M&A 実務に大きな影響を与える得るものとなっており、M&A に関する

- M&A アクティビズムの事例分析
- M&A アクティビズムの手法
- アクティビスト株主の攻撃のポイント
- M&A アクティビズムの対策
- 指針のポイント（特別委員会、アドバイザー、フェアネス・オピニオン、マーケット・チェック、情報開示等）
- 指針の実務への影響

日時 2019 年 7 月 12 日（金）12 時～13 時 30 分

\*軽食をご用意いたします。

場所 森・濱田松本法律事務所 会議室

東京都千代田区丸の内 2 丁目 6 番 1 号 丸の内パークビルディング 16 階（代表：03-5220-1800）

講師 松下 憲（パートナー弁護士）

国内外の M&A とアクティビスト、機関投資家対応等のコーポレートガバナンスを中心に企業法務を取り扱う。昨今の M&A アクティビズム案件を始めとして、上場会社の M&A の豊富な経験を有する。

お申込み 本セミナーにお申込みを希望される方は、下記担当者までお知らせください。

担当：會田 靖夏 email: shizuka.aida@xibcapital.com 電話：03-6259-1156